

# 町ぐるみ「和木学園」講座報告書

## 『災害時、あなたは生き残れるか！？』



### 1 和木学園の概要

町全体を学園と捉えて、その学園で行われる生涯学習を推進する取組である。新たな取組として、生涯学習を推進するイベントやニーズに応じた講座づくりを展開するとともに、これまで取り組んでいる活動も和木学園の取組として捉えることができる。

### 2 実施目的・概要

今、大地震がきたら！大型台風がやってくるとしたら！山が崩れ、川が決壊したら！あなたは大切な人を守るために何をすべきか？

一昨年10月に開催された講座「和木町（村）の大災害を知ろう」の続編として、前回に引き続き防災士の松並光則さんを講師に、いつ・どこで発生してもおかしくない大災害に備えて、今すぐできること・知っておくべきことについてお話しいただく。

### 3 日時・場所

日時：令和元年7月6日（土）10：00～12：00

場所：文化会館1階 講習室

### 4 講師

防災士 松並光則氏（和木町在住）

### 5 参加者

町内より27名

### 6 日程

10：00 近年の災害事例、地震について  
11：05 水害・土砂災害、避難所等について  
12：00 閉会

### 7 講演会の様子

まず最初に、5年前の岩国和木豪雨災害を含め、近年の全国各地で発生している地震・水害等の大きな災害を再確認し、大災害はいつ・どこで自分たちの身に降りかかるかわからないことを認識した。

地震について、発生のメカニズムや震源の分布、これまでの大地震の発生間隔、南海トラフ地震による被害予想などを解説。その上で「地震発生時に如何に身を守るか」、「揺れが収まった後にすること」、「安全な場所への避難」、「事前に行えること」など、生き残る可能性を上げる様々な知識を得ることができた。

水害・土砂災害について、近年は温暖化の影響もあって発生頻度・重度ともに増しており、気象庁や自治体が発表する情報に注意を払い、早めの避難等が必要となることが説明された。それらの情報を得る方法も様々あり、自ら情報を集めに行くことが重要とのことだった。

また、避難所運営や災害関連死、行政や団体の災害対策体制など、多くの知識をえることができる講座であった。

**町ぐるみ「和木学園」講座の「ごあんない」**

町ぐるみ「和木学園」は、生涯学習を推進する取組です。皆様のご参加を歓迎いたします。

**町ぐるみ「和木学園」「アーケード」での意見交換に、一昨年「和木町（村）の大災害を知ろう」を開催しました。今年も、その続編として防災についての内容を企画しました。多くのご参加をお待ちしています。**

**災害時、あなたは生き残れるか！？**

こんなこと学べます！

今、大地震がきたら！大型台風がやってくるとしたら！山が崩れ川が決壊したら！あなたは、大切な人を守るために何をしますか？ 実際の状況をリアルに考えながら実践的な判断力や知識をお伝えします。将来への貴重な教訓として、多くの皆様のご参加をお待ちしています。

先生	松並光則さん
日時	2019年7月6日(土) 10:00～12:00
場所	和木町文化会館 講習室
対象	どなたでも
人数	40名
持ち物	筆記用具
参加料	200円

**申込方法**

和木町教育委員会窓口、電話、FAXで受け付けます。受付の開始は6月3日（火）～7月3日（水）までとします。

氏名、年齢、参加人数、電話番号を明記（お知らせ）のうえ、件名「町ぐるみ和木学園講座」としてお申込みください。

※定員になり次第、申し込みを締め切らせていただきます。ご了承ください。

お問い合わせ  
町ぐるみ「和木学園」実行委員会  
TEL 0827-53-3123 FAX 0827-53-6776



## 参加者アンケート結果（回答数 22）

問1 この講座に参加した感想を教えてください。

とても満足 9    満足 12    普通 1    あまり満足しない 0    不満 0

問2 この講座のよかったところ・改善すべきところを教えてください

○よかったところ

- ・お話を聞いて先延ばしにしていた非常持ち出し品をしっかりと用意しようと思いました。
- ・スライドでとても分かりやすく説明された。
- ・わかりやすかったです。
- ・パワーポイントを使って映像もあったり画像もあったりして、とても分かりやすかったです。お話も具体的で理解しやすかったです。
- ・行政の方の参加が少ないのは残念です。貴重な資料です。今後活かすためにも行政の人との意見交換などが必要です。
- ・よく勉強されていて具体的などころ。
- ・事前にすべきことが明確にわかったこと。
- ・久々に講師の先生から知識を教えていただけて災害について興味が出ました。
- ・動画を混ぜての説明が良かった。
- ・映像を見ながら聞けたのでとても分かりやすかった。
- ・動画、データがあり、わかりやすく、リアルに見れて地震、水害のこわさを知れた。
- ・分かっているつもりだったが情報が沢山の地震の周期や身を守る姿勢など為になりました。
- ・資料が分かりやすく理解できました。
- ・字が大きく見やすかった。正常性バイアスの話。
- ・詳しく良く調べられている。

- ・災害事例について大変参考となりました。
- ・大変防災について勉強されていて感心しました。
- ・過去の事例を取り入れ分かりやすかった。早く避難しなくてはいけないことをしっかり受け止めたと感じた。
- ・兎に角わかり良い。感謝します。
- ・災害がとても身近にあることを知り、そのそなえをしないといけないと強く思いました。対応を具体的に教えていただき役立てそうです。

○ご意見（改善すべきところ）

- ・資料の字が小さすぎて家でもう一度読むときに読みにくい。
- ・資料が小さすぎてよく分からない？
- ・私のような暇なものは良いが、若い方は2時間のしぼりは難しい。時間が長いので90分程度が望ましいと思う。
- ・災害関連死という言葉は初めて聞いたので具体的にどういう死亡理由か知りたかった。
- ・地震の説明はある程度省略しても良いのかなと感じた。
- ・和木町ではどうしたら良いのかを盛り込んで頂けたらと思います。（どこに避難するのか、何処に連絡するのか、学校の対応等）
- ・資料の字が少し小さかったので、もう少し大きいと見やすいと思う。
- ・子どもにも聞けるよう、日程を2回に。（1回は一般用に土日。2回は平日学校にて）
- ・プリントの字がもう少し大きいと見やすいです。
- ・ホワイトボードのインクは事前確認を。
- ・行政への要望事項等について参考となったが、自主防災組織の現状と問題点についても分析し、身近な問題として示していただければ更によかったと思います。
- ・もう少し具体的に例えば避難時に靴をはくと云われるが、長靴はダメですよ、スニーカーにしてください、又理由も付け加える。
- ・関連死が直接死の方より多くびっくりしましたが、関連死の内容についても伺いしてみたかったです。

問3 この講座をどのように知りましたか。

広報わき	14	案内チラシ	7	人づてに聞いた	6	その他	1
------	----	-------	---	---------	---	-----	---